

「ヨーロッパ人による四国の魅力情報発信事業」 報告書

～欧州人による 四国俳句巡り～

 俳句 SHIKOKU
BALADE HAÏKU
2012



平成25年3月

国土交通省四国運輸局

四国夢中人実行員会



●事業の概要

1-1 事業目的

四国運輸局では、ビジット・ジャパン地方連携事業の一環として、ヨーロッパのブロガーやソーシャルネットワーキングサービス利用者で、かつ俳句に精通した俳人を四国に招請し、四国の俳句・俳人ゆかりの地を訪ねる「四国俳句巡り」を実施するとともに、ヨーロッパの俳人による句会も開催する。この俳句巡りにより俳句を通じた四国の観光情報をインターネットにより発信してもらうことで、四国の認知度向上及び訪日客来訪の促進を図っていきます。

1-2 主催者

国土交通省四国運輸局
四国夢中人実行委員会

1-3 後援

香川県・高松市・四国新聞社・NHK高松放送局・KSB瀬戸内海放送・OHK岡山放送・
(社)香川経済同友会・(社)香川県観光協会

1-4 協力・協賛

在仏日本大使館・在仏日本領事館（在リヨン出張駐在官事務所）・アジアナ航空高松支店・駐日欧州連合代表部（東京）・日本政府観光局JNTOパリ事務所・JR四国・JR四国バス・愛媛県・松山市・今治市・内子町・大洲市・香川EU協会・香川経済同友会・観音寺市観光協会・丸亀市・丸亀市観光協会・丸亀市教育委員会・香川県観光協会・小豆島土庄町・パリ日本文化会館(国際交流基金)・自治体国際化協会クレアパリ事務所・フランス国立東洋言語文化研究所・パリ国際大学都市日本館・国立大学法人 香川大学・香川大学剣道部・さぬきTV・善通寺・合田工務店(株)・香川銀行・今治造船・今治国際ホテル・ZOOM JAPON・大豊産業・四国ココロラボトリング・イーとぴあ香川・Sulantra・京子食品パリ支店・オークラホテル丸亀・雅之郷・琴弾廻廊・料亭二蝶・やかた船（本島古民家民宿）・リアル・ピット・うちわミュージアム・百十四銀行・興昌寺・妙法寺（蕪村寺）・一草庵・庚申庵・尾崎放哉記念館・仁尾八朔人形祭り実行委員会・野口雅澄氏(香川菊池寛賞受賞作家・一夜庵)・湯川雅氏（日本伝統俳句協会）・高城修三氏(芥川賞受賞作家)・太下義之氏（三菱UFJリサーチ&コンサルティング芸術・文化政策センター兼経済・社会政策部主席研究員/センター長）・田岡厚子氏（通訳・翻訳）・大西敏行氏・カート・バンボルケンバーグ氏（通訳）井上泰好氏（俳誌「層雲」同人）二ノ宮博之氏・山本照雪氏（日本伝統俳句協会）・NPOまつやま山頭火倶楽部・NPO GCM庚申庵倶楽部・クリストファー・マッケブ氏（香川県国際交流員）谷口好美氏（表千家師範）・鳥取万桜氏（仕舞）・西尾黎子氏（鼓）・西尾俊樹氏（投扇興）・真砂松韻氏（日本伝統俳句協会）・福田有紀氏・ティエリー・デル・ソコロ氏（ロゴデザイン・翻訳）・ルドビック・アリソン氏（翻訳）・フロラン・シャヴエ氏（イラストレーター）・高松和傘 三好傘店・宗家後藤塗 後藤孝子氏・NPO法人庚申庵倶楽部・石丸繁子氏・松山市立子規記念館・愛媛大学国際交流アソシエイト・萬翠荘・丸亀競艇・民芸 伊予かすり会館・五十崎風・大洲和紙・大洲肱川鶴飼・菊間瓦・大山祇神社・下芳我邸（内子）・椿別館・大洲プラザホテル・東急イン高松

1-5 事業概要

- (1) 対象市場及び招聘者：
・フランス ブログ- 5名

- (2) 実施期間：
平成24年9月13日（木）～9月28日（金）

1-6 実施内容

- (1) 招請者の推薦（選定）及び手配、視察ツアーの調整・交通・宿泊等全行程の旅行の手配（渡航を含む）及び行程管理
- (2) フォローアップ
 - 1、ブログ-等が発信した情報、媒体の入手
 - 2、アンケートの実施、分析結果（今後の訪日外国人観光客増加に向けた検討資料）
 - 3、成果物の提出（報告書及び電子データ）

招請者（5名）

氏 名（敬称略）

ゲスト俳人

*** マルティヌ・ブルジエール (Martine BRUGIÈRE) 67歳**



クレルモン・フェラン市観光局所長・国際派詩人・自作の書4冊出版 ・フランス、カナダ・ケベック州
日本での共著多数パリ・リヨンでの俳句作品展示招聘、美術館・ミュージアムでの特別招聘作品として
の展示・英文学修士号修得、

公募による招聘俳人

*** ダニエル・ドウテイ (Danièle DUTEIL) 65歳**



HP : <http://haikuiduvidetdelaplenitude.blogspot.fr/>

HP : http://haikuiduvidetdelaplenitude.blogspot.fr/2012/09/shikoku-muchujin-shikoku-haiku-meguri_24.html

詩人、フランス俳文協会（A F A H）代表。フランス俳句協会（A F H）俳誌編集・首席選考員、俳句関連の著作多数、欧州国際俳句フェスティバルの主催や俳句コンクールの設立にも関わり、俳文マガジンの発行等国際俳句活動を行う著名女流俳人。

*** ミン・ティルエ ファーム (Minh-Triêt PHAM) 39歳**



HP : <http://mtpham75.free.fr>

HP : <http://mtpham75.free.fr/haiku/shikoku.htm>

エールフランス航空のマネイジャー 英・仏・ベトナム語で俳句を創作、アメリカ、フランス、ルーマニア、カナダなど国際俳句コンクールでの受賞、世界遺産の風景写真の撮影とのコラボ フォト俳人として注目を集める。フランス俳句協会会員。

*** ローラン・ペイアン (Laurent PAYEN) 33歳**



HP : <http://couleurjapon.e-monsite.com>

小学校教員。禅への傾倒から和歌・俳句を知り、子どもたちへの俳句授業・俳句を通じた日本紹介など教育現場での俳句活動に従事。日本武道の達人・指導者としても著名、居合道、杖道四段、仏代表、ヨーロッパ・フランス国際タイトル保持者。

フランス側責任者

*** 合谷麻容子 36歳 合谷哲哉 38歳** オーベルニュ日本協会 (JANA)



ポタン式アコーディオン奏者の夫 哲哉氏の音楽修行に伴い2002年夫婦で渡仏、仏ミュゼット音楽を中心にフランスで演奏活動を行う一方で、地元オーヴェルニュと日本の友好を目的とした日仏協会を設立。今回の「四国俳句巡り」のフランス側責任者として企画、監修等を行う。

ツアー日程表

日時	訪問地	宿泊
9/13 (木)	高松空港到着 OZ-166	丸亀市 (オークラホテル丸亀)
9/14 (金)	蕪村寺 妙法寺 俳句巡り開講式「日本の俳諧史と俳句」 講演者：野口雅澄氏(香川菊池寛賞) 本島笠島町並み保存地区 昼食；やかた船 OP 丸亀ポートナイト観戦	丸亀市 (オークラホテル丸亀)
9/15 (土)	うちわミュージアム 丸亀城 「連歌短歌俳句」講演者：高城修三氏(芥川賞) (尾崎邸) 善通寺 境内散策 宿坊	善通寺市 (善通寺いろは会館)
9/16 (日)	善通寺 早朝参拝 田岡邸(高瀬) 仁尾八朔人形祭り 琴弾回廊	観音寺市 (雅の郷)
9/17 (月)	有明浜 琴弾講演 興昌寺(一夜庵)野口雅澄氏案内(香川菊池寛賞) ちよさ会館琴弾回廊 昼食；味処一亭 かがり火 句会 茶会・投扇興 舞踊・貝合わせ・鼓等(雅之郷)	観音寺市 (雅の郷)
9/18 (火)	松山城 萬翠荘 能面展 愛媛県副知事表敬訪問 OP 道後温泉散策	道後温泉 (椿館別館)
9/19 (水)	糸瓜忌セレモニー出席 正岡子規記念館 子規邸 庚申庵(NPO法人CGM庚申庵倶楽部)茶会 一草庵(NPO法人山頭火クラブ)俳句交流会	道後温泉 (椿館別館)
9/20 (木)	伊予かすり会館 藍染体験 [内子町並み保存地区] 大洲和紙(紙すき体験)五十崎凧博物館 凧上げ体験見学 大洲肱川(鵜飼)	大洲市 (大洲プラザホテル)
9/21 (金)	臥龍山荘(茶室訪問) 砥部焼[絵付け] かわら館(菊間瓦) 河野美術館 重文,俳画など俳句関係の書鑑賞	今治市 (今治国際ホテル)
9/22 (土)	しまなみ海道 大山祇神社見学 刀剣・宝物 香川大学交流会	高松市 (香川大学・幸町会館)
9/23 (日)	尾崎放哉記念館交流会 南郷庵 井上泰好氏(俳誌「層雲」同人) 山本照雪氏(日本伝統俳句協会) 俳句の森 中山農村歌舞伎(見学)	小豆島 (小豆島グランドホテル水明)
9/24 (月)	[高松産業見学]後藤塗/高松和傘 香川大学交流会	高松市 (高松東急イン)
9/25 (火)	栗林吟行 句会(香川県国際交流員協力) 欧州俳人の作品の添削・講評 湯川雅氏(日本伝統俳句協会)	高松市 (高松東急イン)
9/26 (水)	香川県副知事表敬訪問 報告会[イーとびあ香川] 講演 太下義之 (三菱UFJリサーチ & コンサルティングセンター長) 懇親会	高松市 (高松東急イン)
9/27 (木)	帰国準備	高松市 (高松東急イン)
9/28 (金)	高松空港出発 OZ-165	

ツアー中の様子

「欧州俳人による四国俳句巡り」思い出写真集

13日高松到着



14日～15日丸亀市



妙法寺 (蕪村寺)



野口雅澄氏
[俳句巡り開校式]



蕪村句碑



本島笠島町並み保存地区



古民家やかた船



瀬戸大橋



高城修三氏 講演
[連歌俳句短歌]



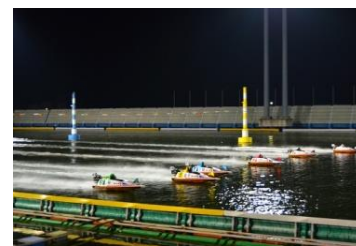
うちわの港ミュージアム



丸亀城



八朔だんご馬



丸亀ポートナイター戦

16日善通寺 仁尾町 高瀬町



善通寺



田岡邸 (高瀬町)



仁尾八朔人形祭



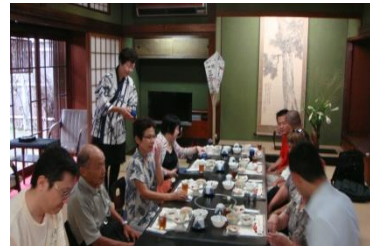
17日観音寺市



琴弾回廊 (有明浜)



ちょうさ会館



一亭



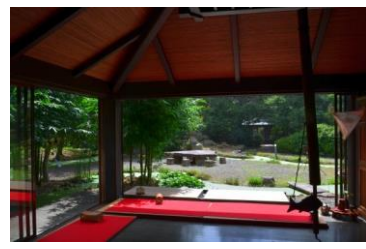
興昌寺



一夜庵 (山崎宗鑑)



句会



雅の郷 (句会 茶会 貝あわせ 投扇饗 舞踊)

18日松山市



松山城



道後温泉本館



句会のモチーフ



坊っちゃん電車



「坊っちゃん」登場人物



愛媛県庁表敬訪問



萬翠荘
(フランス・ルネサンス様式1922年)



能面展 (萬翠荘)



子規記念館



糸瓜忌 献花



子規堂埋髪塔墓前祭



庚申庵・栗田樗堂 (NPO法人CGM庚申庵倶楽部)



煎茶会



一草庵 琵琶演奏 拓本等 (NPO法人まつやま山頭火倶楽部) 琵琶演奏 書 拓本等

19日~20日 内子町 大洲市



伊予かすり会館 藍染体験



大洲和紙 紙すき体験



上芳我邸 木蠟燭



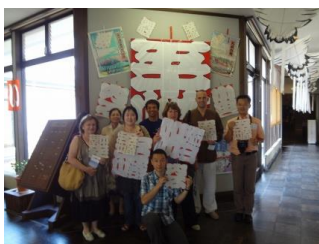
内子座



歌舞伎舞台



下芳我邸レストラン



五十崎凧博物館



凧制作



郷土料理 (蕎麦)



大洲肱川鵜飼い (鵜飼い弁当)



大洲城



臥龍山荘

21日~22日砥部町 菊間町 今治市



砥部焼伝統産業会館 (絵付け体験)



菊間かわら館



大山祇神社



鯛めし & 海鮮網焼き



今治城

23日 小豆島町



尾崎放哉記念館（南郷庵友の会）



尾崎放哉の墓



南郷庵（西光寺奥の院）



小豆島土庄港



二十四の瞳



俳句の森

26日 高松市



香川県庁



香川県庁表敬訪問



屋上から高松の景色



太下義之氏
報告会基調講演
「コモンズとしての俳句と日本文化」



懇親会
(E-とぴあ香川)

国土交通省四国運輸局 平成 24 年度 VJ(ビジット・ジャパン)地方連携事業

「欧州俳人たちによる四国俳句巡り」報告会・交流会

共催：国土交通省四国運輸局、四国夢中人実行委員会、
フランス Association Japon Auvergne-Nippon Auvergne (JANA)
日仏友好協会 オーヴェルニュ日本協会、香川 EU 協会、香川経済同友会

次 第

日時／平成 24 年 9 月 26 日 (水)
(敬称略)

報告会 15:00～17:00 e-とびあ・かがわ BB スクエア

開会

挨拶 国土交通省四国運輸局

主催者挨拶 (日本側) 四国夢中人実行委員会 尾崎美恵代表

(仏側) オーヴェルニュ日本協会 合谷麻容子代表

Association Japon Auvergne-Nippon Auvergne (JANA)



招聘俳人のプレゼンテーション (15:15～16:20)

司会 四国夢中人実行委員会 尾崎美恵代表

通訳 オーヴェルニュ日本協会 合谷麻容子代表

マルティンヌ ブルジエール (Martine BRUGIÈRE) 氏

ダニエル・ドゥテエイ (Danièle DUTEIL) 氏

ローラン・ペイアン (Laurent PAYEN) 氏

ミン・ティエト・ファーム (Minh-Triêt PHAM) 氏

講演 (16:25～17:00)

演題 『俳句と日本文化』

講師 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング

芸術・文化政策センター長・主席研究員 太下 義之 氏

(講師ご紹介)

東京都出身。慶應義塾大学経済学部卒業。文化経済学会理事。コンテンツ学会理事。政策分析ネットワーク副代表。『季刊 政策・経営研究』編集長。文化審議会文化政策部会委員、東京芸術文化評議会専門委員、大阪府・大阪市特別参与、新潟市マンガ・アニメを活用したまちづくり構想検討委員会委員長、鶴岡市食文化創造都市アドバイザー、文化情報の整備と活用「100 人委員会」委員など、文化政策関連の委員を多数兼務。

閉会

交流会 (着席・ヒュッフェ形式)

17:30～19:30 J R ホテルクレメント高松 1F

カフェ&レストラン「ヴァン」

開会

乾杯挨拶 香川 EU 協会

川村延廣会長 (香川経済同友会 代表幹事)

中締め 四国夢中人実行委員会

尾崎美恵代表

第2回国際委員会“欧州俳人たちによる四国俳句巡り”報告会・交流会 名簿

氏名	会社名	役職	同友会役職
植田 とも子			
植原 かをり			
景山 典子		一般	
木村 斉			
河野 安岐子			
CHAVOUET FLORENT		イラストレーター	
高橋 裕子			
鳴海 富雄			
野口 雅澄			
宮本 恵光			
三好 澄子			
湯井 克子			
作田 多美子			
橋田 直久	愛媛県経済労働部管理局国際交流課	国際観光係長	
水谷 好子	香川環境文化研究所		
瀬川 理恵	一般社団法人香川経済同友会	総務課長	
元山 清	一般社団法人香川経済同友会	専務理事事務局長	
岩部 修志	一般社団法人香川経済同友会	調査課長	
三木 誠	香川県観光交流局	参与	
土居 義昌	香川県政策部政策課	副主幹	
クリストファー・マッケープ	香川県知事公室国際課	国際交流員	
金澤 忠信	香川大学		
西成 典久	香川大学		
三輪 昇平	香川大学		
高木 由美子	香川大学教育学部		
水野 康一	香川大学経済学部	教授	
二ノ宮 博之	香川デジタルファクトリー事業協同組合	事務局長	
石川 郁代	香川日仏協会		
東 勇佑	甲南大学		
池下 敬三	四国運輸局企画観光部	国際観光課長	
大麻 浩三	四国運輸局企画観光部	国際観光課長補佐	
松本 諭	四国運輸局企画観光部	国際観光課国際係長	
田岡 厚子	「四国夢中人」実行委員会		
佐藤 伸子	「四国夢中人」実行委員会		
玉井 左千夫	四変テック(株)	代表取締役社長	常任幹事
山岡 正嗣	(株)総販	代表取締役	常任幹事
山岡 常子	(株)総販	常務取締役	
川村 延廣	百十四リース(株)	代表取締役社長	代表幹事・香川EU協会会長
三谷 朋幹	丸善工業(株)	代表取締役社長	常任幹事
川原 信介	丸善工業(株)	経営革新本部	
富永 京子	(有)リングスクール	代表取締役社長	幹事

1) 四国滞在中、どのようなことが印象に残っていますか？

・気候にも恵まれ、魅力的な景色の中で暖かいおもてなしと地元の方々とのふれあいがいつまでも記憶に残るとても充実感のある旅でした。
(Martine Brugière マルチーヌ・ブルジエール)

・今回の「四国俳句めぐり」企画は完璧なまでに準備され、非常に恵まれた環境の中で四国の名勝や四国遍路や俳句ゆかりの地を通じて四国の素晴らしさを発見出来たことです。其々の訪問先で多くの思い出が出来ましたが、やはり地元の俳句愛好者の方々とのふれあいや彼等と共に行った句会は非常に印象的な出来事として残っています。

(Danièle DUTEIL ダニエル・ドゥティ)

・日本の歴史文化の真髄に触れる同時に俳句や伝統文化の源に遡る事の出来る魅惑的な旅でした。特に地元の方々との心温まる触れ合いが忘れない思い出になっています。中でも野口雅澄氏との出会いは最も価値のあるものです。

(Minh-Triêt PHAM ミン・ツリエファン)

・自分の人生で忘れられない時間を四国で過ごすことが出来、今でも夢の中にいたような気がしています。あの感動を改めて味わうために再度四国を訪れたいと思っています。四国で巡りあった方々から日本について、四国について、俳句について多くのことを学ぶことが出来ましたが、とりわけ自分の人生を振り返るいい機会になりました。従って暖かく自分たちを迎えてくれた地元の方々との再会し、彼等に感謝の言葉を伝えたいです。これまでも俳句に対して興味を持っていたが、今は日本の俳句の歴史や世界を体感し、更に深く極めていきたいと強く感じています。

(Laurent Payen ローラン・ペイアン)

2) もっとも印象深いことは何でしたか？

・自然と町との融合。
(Martine Brugière マルチーヌ・ブルジエール)

・訪問先で我々をガイドしてくださった方々や同行された方々の温かいおもてなしやユニークな訪問先は高く評価できます。特に小豆島と栗林公園は最も印象に残っています。

(Danièle DUTEIL ダニエル・ドゥティ)

・俳句関係者並びに地元の方々とのふれあい。
(Minh-Triêt PHAM ミン・ツリエファン)

・人と人とのふれあいの中で彼等との意見交換が出来、単なる観光旅行では味わえない深い感動を持つことが出来たことです。このような地元の方々との暖かい交流は他では見られない企画だと思います。

(Laurent Payen ローラン・ペイアン)

3) 招聘事業終了後、四国について語る定期的な機会を持っていますか？

・フランス側責任者であるオーベルニュ日本協会の合谷ご夫妻とリヨン総領事共催イベントとして2012年10月15日「四国俳句巡り」の報告を実施。(クレルモンフェランオセアニアホテル)

2012年12月12日79回天皇誕生日の関連行事でも「四国俳句めぐり」を実施。(リヨン・ヒルトンホテル)

2013年2月13日に合谷氏主催クレルモンフェランカフェー講座にて実施。

更に四国の景色を23枚のデッサンにしてフェイスブック上で掲載。

(Martine Brugière マルチーヌ・ブルジエール)

・ブログ：四国の詳しい紹介を写真と俳句でおこなっています

◆スライドと記事：

フランス俳句協会発行第38号冊子GONG（2013年1月－3月）

フランス語圏俳句協会（2012年10月）俳句祭りで四国俳句めぐりの紹介

<http://www.association-francophone-de-haiku.com/>

◆掲載記事：

フランス語圏俳文協会2012年11月号冊子 *L'écho de l'étroit chemin* <http://letroitchemin.wifeo.com/>

次回のフランス語翻訳に関する俳句学会誌（英語版対応）で季語について発表する予定です。

(Danièle DUTEIL ダニエル・ドゥティ)

・感動的な四国の旅から戻って半年が過ぎていますが、自分のブログやフェイスブックを通して滞在期間中の訪問先の写真やそのときに読んだ俳句を掲載しています。特にこの旅の特集として四国俳句巡り冊子を作ったので、四国に関するコメントが多く入り、アクセス件数が格段増えています。自分の体験を基に家族、友人、職場の同僚（オランダ・エールフランス）、俳句友達だけでなく、より多くの人々に四国の魅力を伝えていきます。今回の俳句めぐりの斬新な企画は私にとって四国への興味や関心を人々に呼び起こす原動力になるでしょう。更には日本の自然、歴史、伝統文化や和食に興味ある人に対しては四国が訪問地としてなるよう、これからも四国のPR活動を続けていきます。

(Minh-Triêt PHAM ミン・ツリエファン)

・私は小学校の教師をしているので生徒たちに四国のことについて話をしています。又、私はフランスで武道家としても活動しているので、今後日本の武道に興味を持つ人たちにも四国のPRをしていきたいです。

(Laurent Payen ローラン・ペイアン)

4) 次回、四国をPRする企画としてどのようなものを考えていますか？

・56の俳句と23枚のデッサンが入った冊子を使った四国PR。

(Martine Brugière マルチーヌ・ブルジエール)

・四国の地理、都市、建築・文化・文学（俳句）遺産、宗教・伝統芸術・食文化などの展示会を企画しています。この企画はフランス俳句協会との共催で実施する予定です。

(Danièle DUTEIL ダニエル・ドゥティ)

・今後、パリで開催される日本の展示会、講演会などの催しがある場合には、間接的にはインターネットで情報発信し、又直接的には出来るだけそれらの行事に参加し、四国に関するプロモーション事業に寄与したいです。

(Minh-Triêt PHAM ミン・ツリエファン)

・現在、私の地元で開催される春のフェスティバルで俳句や日本庭園を通して「四国俳句めぐり」を紹介をする予定です。特に私に強く印象に残っている栗林公園や臥龍山荘（大洲）、そして、正岡子規や山頭火について紹介したいと思います。

(Laurent Payen ローラン・ペイアン)

5) 「四国俳句巡り」の経験はあなたの俳句活動において、どのような価値をもたらしましたか？

・日本人の精神のあり方をより深く理解できました。(Martine Brugière マルチーヌ・ブルジエール)

・3)に記載しています。

(Danièle DUTEIL ダニエル・ドゥティ)

・一般的な俳句文体や表現法と同時に、日本俳句の正しい原型を学べたことです。(Minh-Triêt PHAM ミン・ツリエファン)

・これまで私は自分の俳句を他人にみせることはなかったのですが、これからは自分の作品を俳句専門家たちに見てもらい、的確なアドバイスをもらうことによって俳句の資質を更に深めていきたいと考えています。帰国後はそのお陰で、俳句の創作意欲が一

層膨らみ、私の生徒や友人にも俳句の素晴らしさを伝えることが私の任務であると感じています。

(Laurent Payen ローラン・ペイアン)

6)再度四国を訪れるのであれば、どのようなことをしたいですか？

・ホテルで自由な時間を満喫したいです。(Martine Brugière マルチーヌ・ブルジエール)

・今回、訪問できなかった他県に足を伸ばし、歴史や景観だけでなく、習慣や芸術についても更に知りたいです。

(Danièle DUTEIL ダニエル・ドゥティ)

・石鎚山に登頂することとお遍路さんとして弘法大師の足跡を辿って四国霊場 8 8 札所の巡礼をすることです。

(Minh-Triêt PHAM ミン・ツリエファン)

・数年前から四国霊場88箇所めぐりをすることが私の夢でしたので、今 そのための情報収集を始めています。特に自分は曹洞宗の禅を学んでいるので、自転車で「俳句お遍路」をしたいと考えています。

(Laurent Payen ローラン・ペイアン)

7) あなたの現在の状況は？

・芸術活動

(Martine Brugière マルチーヌ・ブルジエール)

・現在、2013年5月に英国で 8月にルーマニアで其々の国の俳句協会との交流会を準備しています。

(Danièle DUTEIL ダニエル・ドゥティ)

・日常生活 仕事 趣味 家族 旅など

(Minh-Triêt PHAM ミン・ツリエファン)

・これまで武道、禅、日本庭園、茶道が自分のテーマでしたが、これからは俳句も学んでいき、日本文化の情報発信施設として協会を設立し、茶室も自前で建てたいと考えています。

(Laurent Payen ローラン・ペイアン)

*野口雅澄氏 (香川菊池寛 受賞)



講演「日本の俳諧史と俳句」

～讃岐人雅舟短信～

『仏蘭西の夢 讃岐路に現る秋』

予想もしなかったフランス俳人に会う機会に恵まれた2012年秋。蕪村寺で「花鳥諷詠」について講じさせていただいた。一般の日本人以上に俳句に対する熱い思いが伝わってきた。

『仏人は上客 すぐに庵を立つ』

『しぐれても 宗鑑墓碑の山頂へ』

俳諧の始祖である山崎宗鑑が晩年を過ごした一夜庵を訪れ、簡単な解説をさせていただいた。庵の名のいわれ「上は立ち」、辞世の歌「ちと用ありて」など諧謔に満ちている。

縁あってフランス俳人たちとオリーブの小豆島に渡る幸せをかみしめる。

『接待の島の教え子 秋遍路』

50年前の高校生がまだ島の玄関で観光ガイドをしていて、おむすびの差し入れをしてくれる。

『放哉の笑むや 珍客に酒注がれ』

放浪の自由律俳人尾崎放哉の墓に詣でて墓石に好きだった酒を注ぐ。
かくして、この秋は積年の夢「仏蘭西」を体感して、至福の季を過ごすことができた。



俳人山頭火が辿りついた人生最後の終着駅・一草庵からメッセージを送ります。

さわやかな鱗の雲のように寄り添って来られたフランスの俳人たちを、コスモスの花に稲穂を添えて、一人ひとりに差し上げてお迎えをさせていただきました。

俳句文化を味わってもらおうと

- I. 俳句を琵琶で味わう
- II. 俳句を書で味わう
- III. 俳句を拓本で味わう

を体験してもらいました。

そして、山頭火の句『分け入つても分け入つても青い山』を

“je m’y enfonce je m’y enfonce les montagnes vertes”

皆で、琵琶の音にあわせて朗詠しましたね。畳の上に座って、フランス俳句を書作する、その筆を持つ姿、その運筆は、日本人そのもの、日本人以上でした。

参加者から寄せられた俳句

松山の秋へ日本語フランス語 小西昭夫（「子規新報」編集者）
matsuyama no aki e nihon-go furansu-go

より白く和紙に秋光届きおり 本郷和子（愛媛県現代俳句協会副会長）
yori shiroku washi ni shūkō todokiori

旅人に樹下石上の秋の声 伊藤海子（俳句詩人）
tabibito ni jugesekijō no aki no koe

小春日やカミユの国から友迎ふ 熊野伸二（N P O山頭火クラブ代表）
koharubi ya kamiyu no kuni kara tomo mukau

秋蝶の一草庵の句碑に触る 田村七重（愛媛大学）
akichō no issōan no kuhi ni furu



講演「連歌、短歌、俳句」

『外つ国と連歌でつなぐ残暑かな』

残暑厳しい折、丸亀城に近い尾崎邸にて涼やかな風鈴の音に癒されながら、フランスから来られた俳人の皆さんと連歌について歓談のひと時を過ごしました。異質な個性を持った人と人の出会いによって思いがけない発想やイメージを生み出すのが連歌です。フランスの皆様が連歌に興味を持っておられたことに感銘を受けました。あの時、日本の座敷という場を共有しての言葉のやり取りそのものが連歌であったと感じております。現代文学における連歌の可能性についてフランスと日本が更に認識を深めていくことを希望いたします。

* 田岡厚子「俳句めぐり英語ガイド通訳兼翻訳」



『仏人と 廻る栗林 こぼれ萩』

毎年「四国夢中人」の企画をワクワク、ドキドキしながら楽しみにしています。今年は欧州俳人達の訪問と言う事で、それを契機に、俳句の初歩も知らなかった私は、有季定型や二物配合、切れ字など俳句のにわか勉強を始めました。しかし、そんな泥縄では彼らの俳句を日本語に訳することは到底できず、野口先生や合谷夫妻の力をお借りしてなんとか通訳、翻訳の役目を果たすことができました。今振り返ってホッとしています。

まるでジェットコースターに乗せられたかのような目の回る2週間は、夢のように思えます。特に強い個性と多彩な才能をお持ちの4人の俳人や湯川先生、太下氏と出会えたことは光栄でしたし大きな喜びでした。

せっかく四季の移ろいの美しい日本に生まれたのですから、これからも機会があれば俳句の一つでもひねってみたいなと思っています。

*** クリス・マッケーブ氏（香川県国際交流員）**



『箱松の 枝の迷路や 秋の空』

平成24年9月25日、四国夢中人（日本）、フランス・オーヴェルニュ日本協会 JANA（フランス）主催の「欧州人による四国俳句巡り」の一環として私は栗林公園の掬月亭で英語による俳句会を行いました。来県されたフランスの俳人は県民の方々と交流しながら、栗林公園の豊かな自然や素晴らしい園芸を詠みました。全員で抹茶や饅頭を味わい、作品を読み上げ、感想を述べ合い、とても楽しい俳句会になりました。

当日の午後から、花園亭にて湯川雅先生による添削・好評会が行われました。俳句や国際的な文化について、いろいろと勉強になり、本当に有意義なイベントに参加させていただきました。

*** 太下義之氏**

（三菱UFJリサーチ&コンサルティング 芸術・文化政策センター長）



講演「コモンズとしての俳句と日本文化」報告会

「四国夢中人」の活動は、四国のみなさんが思っている以上に、国際的な波及効果があるプロジェクトだと考えている。たとえば、四国の文化の魅力を情報発信する場合、地元の人々が主役となってキャンペーンなどが行われるケースが多いと思うが、情報発信とは「受けての状態」と情報発信後の「受け手の行動」が極めて重要なのである。その意味で、日本文化に造詣の深い欧州人を四国に招聘し、彼等が現地で体験したことをもとに、ユーストリーム、ブログ、各人のソーシャルネットワークなどのインターネット情報を駆使して、情報発信してもらう「四国夢中人」の仕組みは、まさしくWeb 2.0 的であると言える。今回は「俳句」をテーマとしたプロジェクトであったが、私としては早くも次回の「四国夢中人」のプロジェクトのテーマが気になっているのである。

メディア記事掲載



新聞取材

- * 9月14日 開講式 妙法寺 (丸亀市) 四国新聞 朝日新聞 読売新聞 (9/15)
- * 9月15日 高城修三 講演 (丸亀市) 朝日新聞(9/16)
- * 9月19日 一草庵訪問 (松山市) 愛媛新聞(9/20)
- * 9月23日 尾崎放哉記念館訪問 毎日新聞(9/26)
- * 9月27日 本島訪問フォーラム・シャブエ 朝日新聞 (10/3)
- * 10月10日 四国の魅力欧州に発信 日本経済新聞(10/17)

テレビ取材

- * 9月25日 栗林句会
- RNC西日本放送 ニュースevery 6 : 15 ~
- KSB瀬戸内海放送 スーパーJチャンネル 16 : 20 ~

招聘者記事掲載状況

* マルティヌ・ブルジエール (Martine BRUGIÈRE)

デッサン 俳句巡りの工程に従って、思いを描いている。



oh ! Matsuyama
tes murs me rendent plus forte
voyage d'automne

île de Shikoku
le dieu de la montagne
kendo
8ème dan



En sortant du Temple Oyamazumi-jinja
sanctuaire shintoïste dédié aux dieux
protégeant marins et soldats



*ダニエル・ドゥティ (Danièle DUTEIL)


HP : <http://haikuduidetdelaplenitude.blogspot.fr/>

Haïkud'aile
Haïku, haibun, tanka et textes libres.

LUNDI 24 SEPTEMBRE 2012

Shikoku Muchujin-Shikoku Haiku Wéguni "Balade - Haïku dans l'île de Shikoku" (22)


SHIKOKU : 19 SEPTEMBRE



Statue de Shiki Masaoka

Aujourd'hui est une journée très importante puisqu'elle est consacrée à la commémoration du 111e anniversaire de la mort de Shiki Masaoka*.

* Hechima Ki



VISITEURS EN LIGNE

In: You | Haiku | Shikoku | Ten | 13 pages 0/0

HAIKOUEST

AFW ASSOCIATION FRANCOPHONE DE HAÏKUN, L'ETROIT CHEMIN

AFA (Association Francophone de Haïku)

Alain Boudet: La toile de l'un

Alba

Amalia

André Carrel

Antoine de la Roche

Antoine

AP4 Ploc !

Arène à lettres

Arène à lettres P. Passis

Ats: Heures Françaises (lit)

Association Japon-Ausangne-Nippon-Ausangne (JANA)

Au matin plissant sur la lune

Bartje

Bertrand

BO: Jessica

BeaTC

Bibi haïkusta

Bleu dans l'ima Marjène

BLOG SHIKOKU L'AYEN

BLOG SHIKOKU MINN

Bruno de Nijm

Carlin-dans de Paul

Carmes d'un jardin de Camille

Chez Marjène

Chrysopolis de Nekojia

Christian

Clara

CoCo

Concours Haïku Océ Pond

court boujours

Cristèle

Cyrille

Dacie

César et ses cartes

Danièle C.

Diane M.

Dominique C.

DPP

Dresseurs de perles de Nooq

la vie du poète sous un pavillon où sont exposés des documents historiques.

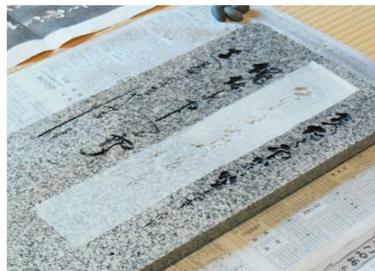
Puis, nous sommes conduits à l'ermitage (**Issou-an**) où nous est donné un magnifique concert de **biwa** sur une chanson composée à partir du vécu de Santôka.



Biwa

Une démonstration de calligraphie nous est bientôt offerte et chacun s'essaye ensuite à écrire son propre haïku au pinceau.

Nous sommes instruits de l'art du **takuhon**, technique qui consiste à reproduire une gravure sur un support papier.



*ミン・ティルエ ファーム (Minh-Triêt PHAM)

HP : <http://mtpham75.free.fr>

Parchemin de mes Passions
Par Minh-Triêt PHAM

Le portail vers quelques horizons de loisirs...
... artistiques et culturels !

Tout passe, hormis ce que les hommes ont sauté de l'oubli par le marbre ou par le parchemin !
Alain Grandbois

Bienvenue sur **Parchemin de mes Passions**...
... un portail Web dont la vocation première est de centraliser et répertorier l'ensemble de mes sites perso dédiés aux partisans du... Violon d'Ingres d'entre nous !!!

Au Japon, trois de mes sites - Guitare & Tabs, Whiskies et Viêt-Nam - ont été référencés DMOZ, le prestigieux Annuaire international géré par des milliers d'éditeurs bénévoles, réuni au sein de l'Open Directory Project (ODP) !

La présente page Web s'adresse tout d'abord aux pratiquants du Taekwondo - Art martial coréen, sport de combat et discipline olympique, tant sur le style ITT que WTF, ainsi qu'aux pratiquants du Iaido - Voie traditionnelle du sabre japonais Katana au temps des Samouraïs, avec un focus sur les écoles Shinkage Ryu et Soitô Iai.

Ces sites Internet s'intéressent également aux adeptes du Haïku et Senryû - Art poétique inspiré du modèle japonais, et aux incroûtables de l'e-Guitare Rock, avec un penchant pour le hard rock & heavy metal, notamment du Thrash metal ou metal néo-classique.

Enfin, ledit portail est dédié tout autant aux passionnés de la Photographie, le savoir-art d'utiliser les instants de soi, argentiquement et numériquement, qu'aux amateurs de Whisk[e]y, ou l'art de vivre avec modération (... tout ce que l'on a toujours voulu savoir, sans jamais oser le...

Balade-Haïku dans l'île de Shikoku

"Que l'on vers recouper à une tranche de saut fourché par une onde légère, et qui par moments, se balance dans le bras."
Bashô

[Plan du portail] Vous êtes ici : Portail > HAÏKU > Shikoku Balade-Haïku 2012

Présentations

Association Shikoku Musujin, Japon Auvergne - Nippon Auvergne (JANA) et Projet Shikoku Balade-Haïku 2012 (Site des Associations JANA et Shikoku Musujin)

L'association à but non lucratif Shikoku Musujin, basée à Marignane dans la préfecture de Kagawa à Shikoku au Japon et présidée par Madame Mie OZAKI, organise chaque année des activités originales et significatives pour la promotion de Shikoku auprès des pays européens, notamment la France. Elle invite des blogueurs européens pour un séjour de découverte thématique à Shikoku et participe à des conventions parisiennes consacrées à la culture japonaise dans le cadre du Projet "Visit Japan" par la division du MLIT (Ministère du Territoire, des Infrastructures, des Transports et du Tourisme) de Shikoku au Japon.

En cette année 2012, le thème retenu est le Haïku et le projet est mené en coopération avec Madame Maïka GOTANI, représentante de l'Association Japon Auvergne - Nippon Auvergne (JANA) basée à Clermont-Ferrand. Diplômée de lettres japonaises, de calligraphie et d'enseignement de la langue japonaise, Madame GOTANI promeut activement en Auvergne la culture japonaise et les échanges franco-japonais avec son époux, Monsieur Tetsuya GOTANI, et entretient des relations amicales de longue date avec Shikoku Musujin. Madame GOTANI dispense également des cours de haïku japonais dans des écoles primaires et des collèges français, et anime régulièrement des ateliers sur le sujet dans des institutions culturelles et éducatives locales.

Calendrier

Me Contacter !
Accueil
Plan
Liens

En ce jour mémorable du 19 Août - 819 en japonais (comme en anglais), c'est aussi le "Jour de Haiku" ou "Haiku no Hi" en japonais ; 8 (Hatchi), 1 (Itchi), 9 (Ku ou kyû) - l'annonce officielle de la sélection de 3 poètes-blogueurs a été publiée sur les sites de Japon Auvergne - Nippon Auvergne (JANA) et de Shikoku Musujin.

Les 3 lauréats sont : Madame Danièle DUTEL, Monsieur Laurent PAYEN et moi-même.

Danièle DUTEL
(Ile de Ré)

Minh-Triêt PHAM
(Paris)

Laurent PAYEN
(Bénéjacq)

Quelques repères

Île de Shikoku. Préfectures de Kagawa et d'Ehime

Shikoku - les "Quatre Pays" - est la moins étendue (-19 000 km²) et la moins peuplée (-4,5 millions d'habitants) des quatre îles principales - Hokkaido, Honshu, Shikoku et Kyushu - ou forment le Japon. Elle comprend...

couleurjapon



ICI - MAINTENANT - Carnet de notes...

L'idée

Suivez au jour le jour le Shikoku Haiku Meguri-Balade en haïku sur l'île de Shikoku



(Cliquez sur l'image)

Bienvenue sur le site couleurjapon, vous pourrez suivre ici l'évolution d'un projet ambitieux (trop?), la rénovation d'une maison béarnaise, de ses dépendances et de son jardin dans un esprit japonais...

Un dojo pour la pratique et l'enseignement des arts martiaux traditionnels, un jardin de méditation, un jardin de thé, deux pièces japonaises (une de style Washitsu, pièce polyvalente par excellence (je présenterai par la suite les différentes orientations que je souhaite lui donner), et une autre plus intime dans l'esprit d'une pièce de thé (Chashitsu), bien que ne pratiquant pas une école de la cérémonie du thé (Sado ou Chanoyu), je suis un amateur de la bonne feuille! Et comme le dit Okakura Kakuzo dans "Le livre du thé": "Jamais l'homme n'a eu autant besoin de la Chambre de Thé!"

SITE EN CONSTRUCTION PERMANENTE (Comme le reste...!)

Visitez les différents projets:

[KARESANSUI](#) : sec. montagne, mer (traduction littéraire)... Le jardin de méditation

[CHANIVA](#) : le jardin de thé...

Nouveau!

[KOZANKAN DOJO](#) : le dojo de la montagne illuminée... Montagnes Pyrénées...!

[PIECE POUR LE THE](#) : en s'inspirant d'un Chashitsu...

Nouveau!



Entretien des jardins et confection de mon pavillon japonais... Mon quotidien en ce moment, un réel plaisir de voir l'avancement de ce projet... (quelques photos dans la page prévue à cet effet...)

Mai 2012 /

Le printemps... C'est une période de travail intense dans le jardin, mais quel plaisir... (Taille, nettoyage, désherbage... Les jardins commencent à se révéler! Bientôt quelques photos des différents jardins, coins et recoins)

Pour commencer, une information concernant la deuxième fête des fleurs de Mirpeix: "Mirefleurs" (petit village béarnais) qui se déroulera le dimanche 27 mai de 10h à 18h, beaucoup d'expositions sont attendus (une quarantaine) et je prendrai un petit stand (avec la collaboration des Pâquisiers Fouquet) sur lequel je présenterai un jardin japonais contemporain (l'année dernière je présentais quelque chose de plus traditionnel, voir photo sur la page d'accueil "L'idée"), mais aussi des arbres taillés par mes soins (Niwaki), quelques pré-bonsais et je réaliserai deux ou trois tailles d'arbustes sur la journée, en expliquant aux plus curieux quelques principes de base s'ils veulent se lancer!! Il sera possible d'acquies les arbres du stand...

J'espère vous voir nombreux... et pouvoir échanger avec le plus grand nombre.

En attendant, je l'avais promis, petite visite des jardins Albert Kahn de Boulogne (Paris) que j'ai découvert le mois dernier (il y avait alors une exposition sur les bonsais, disposés de manière très originale...)

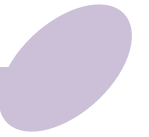


La partie japonaise traditionnelle...



L'exposition de Bonsais, au-dessus de l'étang... (les omelets et les kois en sont les premiers spectateurs)





受託旅行会社
(株)近畿日本ツーリスト中国四国 高松支店